

2024年8月20日

DB方式による合流式ポンプ場更新事業に参画

「守口市守口処理場沈砂池ポンプ棟・寺方ポンプ場更新事業」に関する契約を締結

株式会社東京設計事務所(本社：東京都千代田区、代表取締役社長:狩谷薫、以下「当社」という。)を含む民間企業グループは、この度、大阪府守口市との間で「守口市守口処理場沈砂池ポンプ棟・寺方ポンプ場更新事業」(以下「本事業」という。)に関する契約を締結しました。

記

1. 本事業の概要

事業名	守口市守口処理場沈砂池ポンプ棟・寺方ポンプ場更新事業
事業内容	新設ポンプ棟の設計・建設・試運転調整および既設ポンプ場の撤去
事業期間	2024年7月8日～2033年3月31日 【基本・詳細設計期間】2024年7月～2026年3月
事業方式	DB方式 (Design Build:設計・施工一括発注方式)
契約金額	約94億円(税込)
受注者	前田・クボタ・東芝・東京設計事務所 設計・建設共同企業体 構成員:前田建設工業株式会社(代表企業)、株式会社クボタ、 東芝インフラシステムズ株式会社、株式会社東京設計事務所



完成イメージ(鳥観図)



完成イメージ(透視図)

2. 本事業の背景と特徴

- ・本事業は、供用開始から55年以上が経過し老朽化が進行している寺方ポンプ場(合流式)を新設ポンプ棟へ建て替える更新事業です。膨大な事業量と長期間の更新整備となるため、民間事業者の技術力やノウハウを活用し、効率的に実施することを目的に事業方式としてDB方式が採用されました。
- ・当該民間企業グループは、浸水被害の防止と合流改善を両立した維持管理性に優れたシステムと実現性の高い施工計画を企画提案し、受注に至りました。
- ・当社は本事業の設計業務と施工監理(建築)を担います。

以上

【お問い合わせ先】 PPP/PFI 室 TEL: 03-3580-2751(代表)